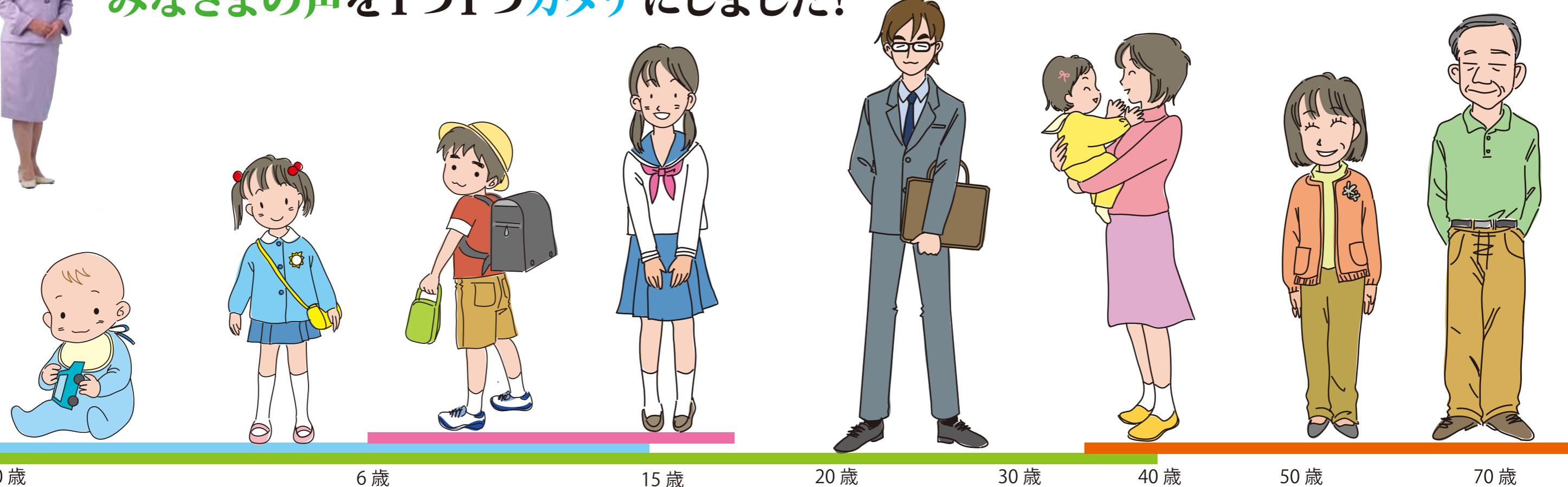




赤ちゃんから高齢者まで、安心して暮らせる杉並をめざして みなさまの声を1つ1つカタチにしました！



0歳

6歳

15歳

20歳

30歳

40歳

50歳

70歳

小児用肺炎球菌ワクチン・
ヒブワクチン接種が無料に

ブックスタート

4ヶ月検診で絵本をプレゼント

乳幼児医療費の無料化を
中学3年生まで拡充

流行性耳下腺炎(おたふく)・
水痘(みずぼうそう)予防接種助成
1歳～就学前まで

子宮頸がん予防ワクチン接種が
無料に

23年4月から中1～高1生が対象
(※22年度高1の方も緊急的措置として対象に加
えました)

学校司書を2倍に

44校に広げました

エアコン設置

区立小・中学校全教室に冷暖房のエアコン
を設置(23年6月末工期終了)

不妊治療助成

都の助成制度に上乗せ、1回5万円限度に3回

私立幼稚園入園料補助

3万円から6万円に増額

認証保育所保育料補助

2万円から5万円に増額

方南図書館開設

保育園も併設しています

杉並区緊急経済対策融資制度

500万円まで3年間無利子に

長寿応援ポイント制度の創設

地域貢献、健康増進のための長寿
応援ポイント制度を創設

「生命と健康を守る政策」を提案

区役所に医療政策担当部・課を設置

区は健康と医療・介護の緊急推進プランを
策定

長寿応援ポイント制度とはー

家にこもりがちな高齢者の方々が、外に出て生き生きと活動していただきたいとの願いから生まれた制度です。区が認めた夜回りなどの地域活動や墨絵講座などの生きがい活動、区が実施する健康体操などに参加すると1回につき1～5ポイントができます。1ポイントは50円に換算され、シートに貯まったポイントの8割は区内商品券と交換できます。2割は長寿応援ファンドに寄付され、高齢者の支え合いのために活用します。

『健康と医療・介護の緊急推進プラン』ー

がん対策など区民の「生命と健康を守る政策」を総合的に取り組むように求めた公明党の提案を全面的に受け入れ、区では「健康と医療・介護の緊急推進プラン」を策定し、医療政策担当部・課を設置しました。このプランは、「安心して妊娠・出産できる環境づくり」、「総合的ながん対策の推進」、「在宅医療支援体制の充実」の3つの視点を柱としています。不妊で悩む方々の支援、乳幼児予防接種助成の拡大、がん検診の受診率向上、介護者の軽減などをめざします。

在宅医療相談調整窓口の設置

在宅で療養している家族を支える在宅医
療相談